

## すずかけの木かげから（校長だより）

校長だよりをお送りします。タイトルは本校の『すずかけ讃歌』にある歌詞の一部です。子どもたちを優しく見守るすずかけの木の木かげに腰を下ろして語りたいこと、また、すずかけの木から見える学校のいろいろなことについてお伝えしていきます。

### 『安心して学ぶ毎日をみんなで作る』

新たな年度がスタートして早くも1ヶ月が終わろうとしています。新型コロナウイルスへの感染予防の対応を徹底しながらの毎日ですが、子どもたちが元気に登校し、新しい学校生活に少しずつ馴染んでいく姿が感じられます。

感染症予防に係っては、ご家庭での健康管理などご協力をいただいているところですが、子どもたちも各教科等の授業で学んでいます。先日は、養護教諭を目指す教育実習生が各学部で授業を行いました。小学部のある学級では、実習生が自作した動画（カエルのぬいぐるみが手を洗う）を見ながら手を洗うことの大切さや手洗いのポイントについて学んでいました。またある学級では、「正しいマスクの使い方を知ろう」という内容で、くしゃみ等の飛沫の様子を動画で確認した後、マスクの付け方や外したマスクの約束について学習していました。最後には、鏡を見て「鼻までかくす」ことができているかなど、一人一人が振り返りをする姿もありました。学んだことを子どもたちが自分のなかで整理し直して、考え行動する姿を大切にしていきたいと思います。

子どもたちも、保護者様も学校職員も一緒になって、毎日の対策を丁寧に積み重ねていくことが大事であると思っています。

### 『私たちの大好きな学校』

この言葉は、新しく本校に赴任した職員を歓迎する言葉として高等部の生徒が述べた挨拶のなかの言葉です。私は『私たちの大好きな学校』にようこそ！と迎え入れていただいたこともですが、学校のことを「大好き」と素直に伝える生徒の存在が何より嬉しく感じました。そこで、全校朝会で『私たちの大好きな学校』を募集します（場所・仲間・好きなことなんでも構いません）と子どもたちに呼びかけました。すると早速、高等部2年生が写真にコメントを添えて作成したシートをロイロノートで送ってくれました。1番に届いたのは保健室で養護教諭と2人で撮った笑顔の写真。「いっぱいお世話になっている先生がいる部屋だから」というのが理由です。そのほかにも、好きな場所として「廊下」を選んだ生徒がいました。理由は「たくさんの人に会えるから」。子どもたちの見方や感じ方にはっとさせられたり、無限の広がりを感じたりしています。1年を通して募集していく予定ですので、折々に紹介していきます。

令和3年4月30日

熊本大学教育学部附属特別支援学校長 上村 美紀